



報道関係者各位

国立循環器病研究センターと包括連携協定を締結

～循環器疾患予防等に関する連携事業を実施～

茨木市は、令和6年7月31日（水）に、国立研究開発法人国立循環器病研究センター（大阪府吹田市岸部新町6-1、理事長 大津 欣也）と連携協力に関する協定を締結しました。

本市では、「すべての市民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会」をめざし、市民の健康寿命の延伸や健康格差の縮小をめざす取組を進めています。

今回の協定締結をきっかけとして、国立高度専門医療研究センター（ナショナルセンター）の一つである同センターの専門的知見を市政に取り入れ、市民の健康づくりに向けた講座等の取組を進めるほか、市の施策への助言など、幅広い分野で連携を進めていきます。



協定締結式の様子（7/31撮影）

左：福岡 洋一 茨木市長

右：大津 欣也 国立循環器病研究センター理事長

■主な連携事業（実施中のものを含む）

- ・フレイル予防ネットの構築（国循退院者のうち、同意が得られた方について、市の保健師が電話・訪問等により退院後のフォローを行う取組。令和6年4月開始）
- ・市広報誌における健康レシピに関する連携記事の掲載（令和6年7月号開始）
- ・市民講座（STOP-MI（心筋梗塞）キャンペーン）の実施（令和6年11月実施予定）
- ・市の医療政策等に関する助言（必要に応じて実施） など

■茨木市：福岡洋一 市長コメント

国立循環器病研究センター様と手を携えながら、市民講座の実施をはじめとして、市民の皆さまの健康づくりに向けて取り組んでまいります。

■国立循環器病研究センター：大津欣也 理事長コメント

循環器病は予防が大切であることから、センターが持つ専門的な知見を活かし、茨木市民の健康を守るために、お役に立ちたいと考えております。

■（参考）連携協定締結式の概要

日 時：令和6年7月31日（水）、午後1時30分から

場 所：茨木市役所南館3階 防災会議室（茨木市駅前三丁目8-13）

出席者：茨木市長 福岡洋一、国立循環器病研究センター理事長 大津 欣也ほか



次なる
茨木へ。

茨木には、次がある。

【本件に関する問合せ先】

- ・フレイル予防ネットなどの連携事業に関すること

健康医療部健康づくり課（課長 奥野耕史）電話：072-625-6685

- ・公民連携に関すること

企画財政部政策企画課（課長 岩崎友昭）電話：072-620-1605